ＫＰ－１０Ｎ
ホイールハブプーラー
取扱説明書

このたびは、ＫＯＴＯ製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

取扱説明書を必読し、組立て及び、作業手順を理解した後でご使用下さい。

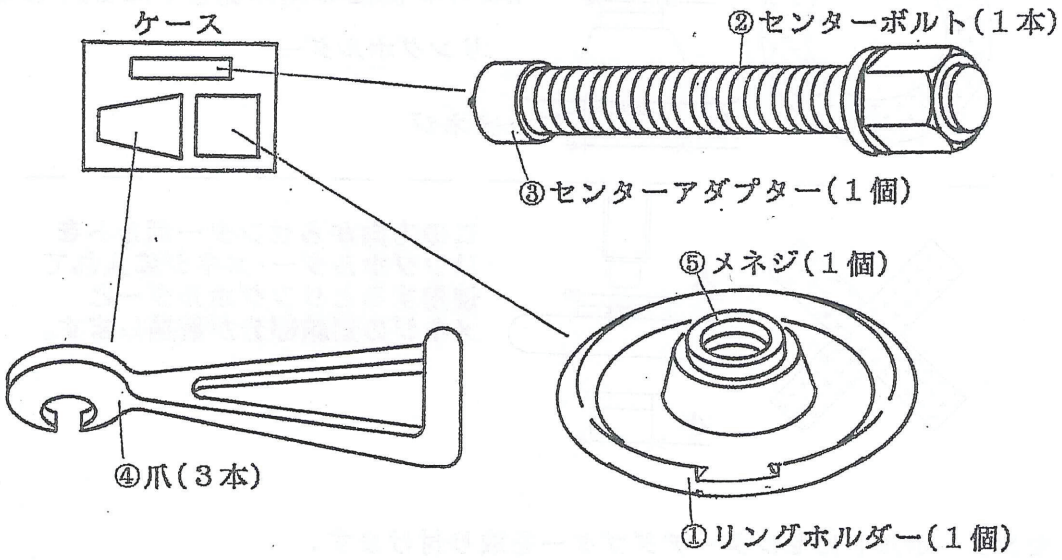
この製品は普通乗用車～１ＢＯＸ等までを対象とした、ホイールハブの抜き取り・ナックル(ハブ)からドライブシャフトの抜き取りを使用目的とした専用工具です。

上記以外の目的には使用しないで下さい。

⚠ 説明文の始めに⚠マークのある作業箇所は、間違った使用方法では物損・怪我等の恐れのある作業箇所です。注意事項を守って作業を行って下さい。

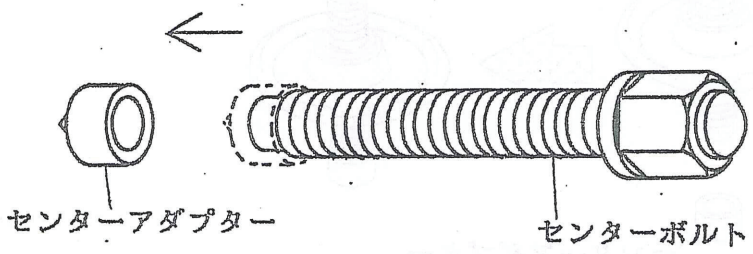
※ 説明文の始めに※マークのある作業箇所は、ワンポイントアドバイス的な箇所です。

⬭ 部品内容

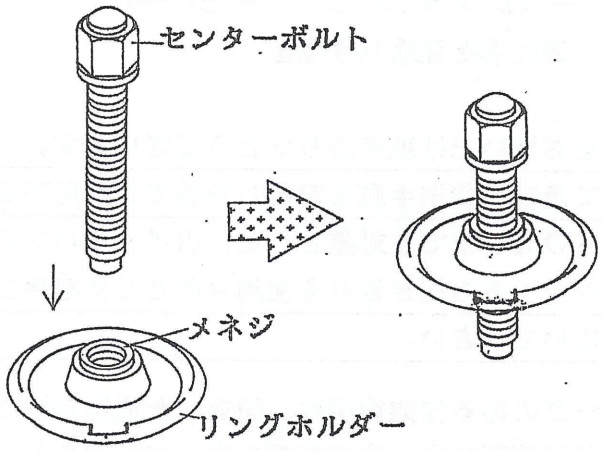


⬭ 組立方法

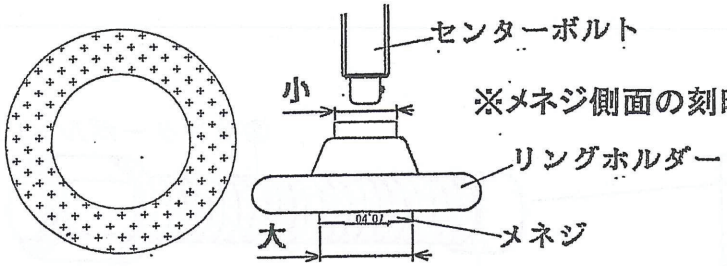
① センターボルトから、センターアダプターを抜き取ります。

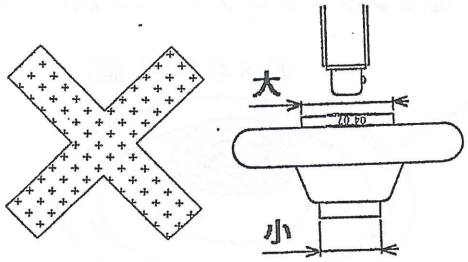


② リングホルダー・メネジにセンターボルトをねじ込みます。



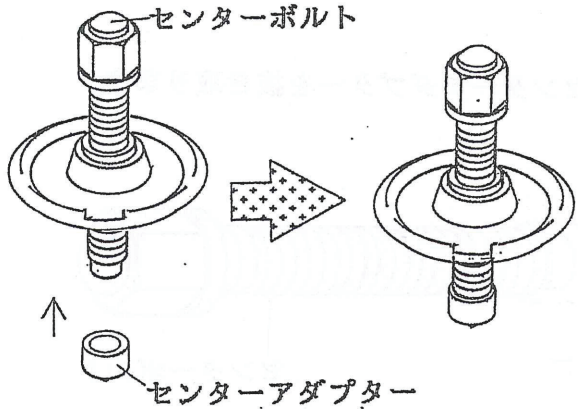
⚠ センターボルトは必ず、下記○のイラストの矢印方向よりリング
ホルダー・メネジにねじ込んで下さい。



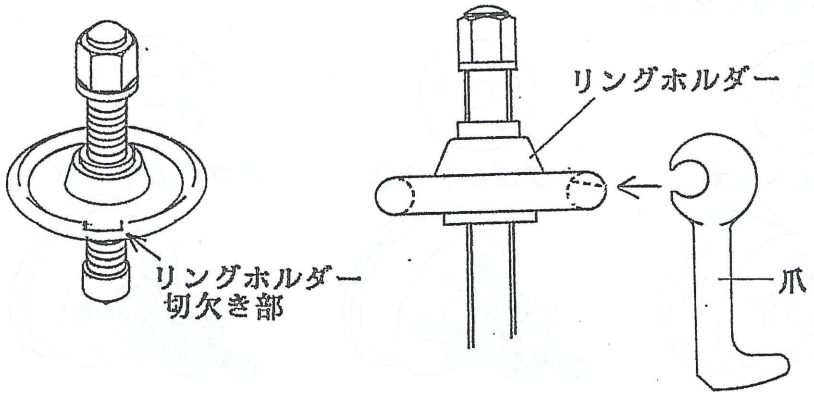


この方向からセンターボルトを
リングホルダー・メネジに入れて
使用するとリングホルダーと
メネジの連結部分が破損します。

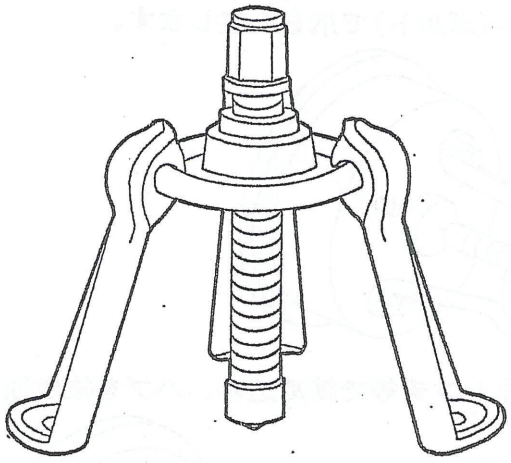
③ センターボルトにセンターアダプターを取り付けます。



④　リングホルダーの切欠き部より爪を入れスライドさせて行きます。



⑤　組立完成

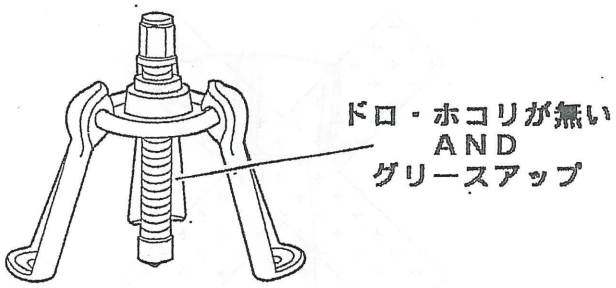


⬭ 使用方法

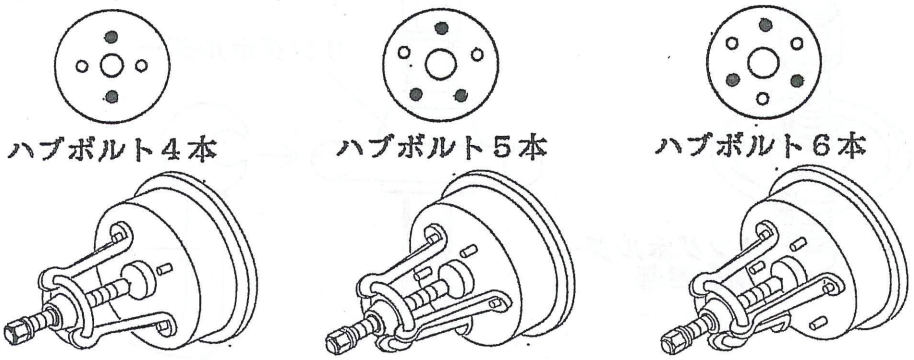
⚠ まずセンターボルトのネジ部に泥・埃が付いていないか確認して下さい。付いている場合は、洗油等で洗浄して下さい。洗油は良く拭きとって下さい。

次にセンターボルトのネジ部にグリースを塗って下さい。

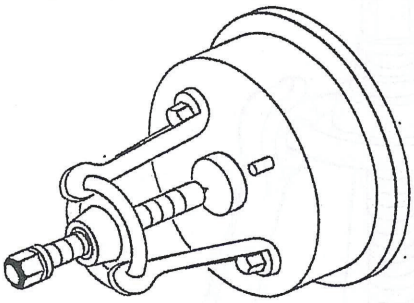
製品は検査後、グリースを塗った状態でケースに納めてありますので初回の使用には問題ありませんが、作業の始めに上記２点の点検を行う習慣を付けて下さい。泥・埃が付いた状態及び、グリースが全く付いていない状態は、ネジカジリの原因になります。



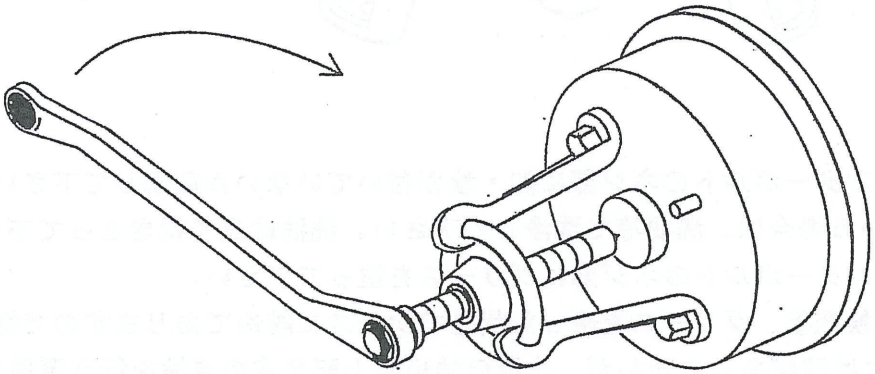
① ハブボルトが４本の場合は爪を２本で、ハブボルトが５本ないし６本の場合は爪を３本使用します。



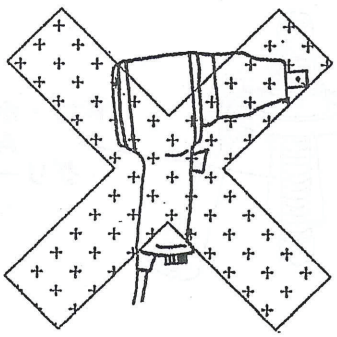
② 現車に付いているナット(ボルト)で爪を固定します。



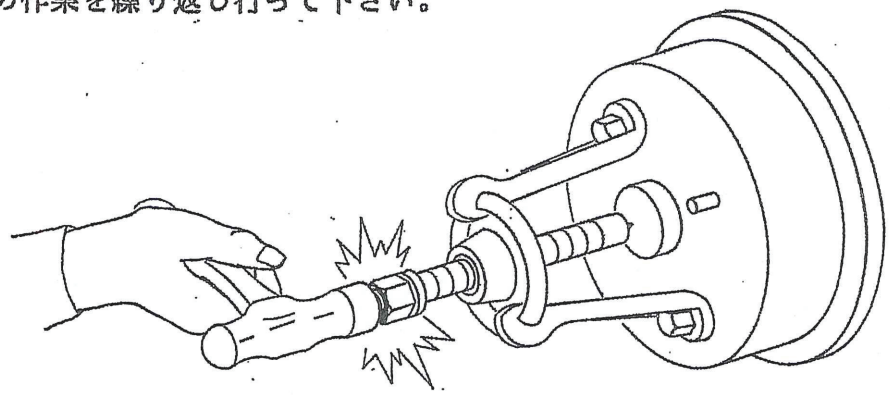
③ センターボルトをメガネレンチ等で締め込み、ハブを抜き取ります。



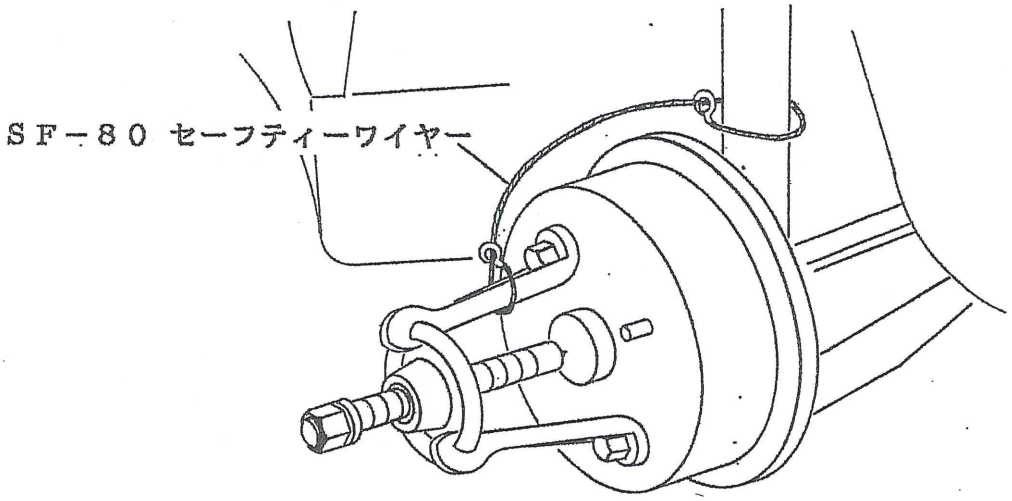
⚠ インパクトレンチの使用は絶対に禁止です。ネジカジリの原因になります。



※　この製品はショック装置が付いています。センターボルトを締めていき、固くなってきましたら、センターボルト頭部をハンマーで叩いて下さい。センターボルトを締めることが出来ます。
この作業を繰り返し行って下さい。



⚠ センターボルトを締める作業が固ければ固いほどハブが抜けた時に、ハブとホイールハブプーラーがナックルから外れて、とつぜん下に落ちる場合があります。リフト等の高さはなるべく低い位置で行い、別売りのＳＦ－８０ｾｰﾌﾃｨｰﾜｲﾔｰを使って、安全に注意して作業を行って下さい。



⚠ 作業が終わりましたらセンターボルトのネジ部の泥・埃等を取って下さい。
⚠ この製品は鍍金等で腐食防止加工を施してありますが、長期の使用中に酸化や金属疲労によりクラック(ヒビ)が出る場合があります。クラック等を発見したら作業を中止し、新しく製品をお求め下さい。
⚠ 取扱説明書は大切に保管して活用して下さい。